水戸市地球温暖化対策実行計画(第2次)

2023(令和5年)3月

はじめに



地球温暖化は、予想される影響の大きさや深刻さから、人類の生存基盤に関わる最も重要な環境問題の一つとされており、近年では、世界各国で地球温暖化の原因となる二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの排出量を全体でゼロにするカーボンニュートラルを目指す動きが加速しております。

我が国においては、2021年10月に「地球温暖化対 策計画」が閣議決定され、「2050年カーボンニュー

トラル」の実現に向けて、2030年度の温室効果ガス排出量 46%削減(2013年度比)が目標に掲げられました。また、温室効果ガス削減を図る「緩和策」のほか、地球温暖化の影響による気候変動がもたらす回避・軽減を図る「適応策」についても法の整備がなされたところです。

本市におきましては、2012年3月に「水戸市地球温暖化対策実行計画〜みと安心未来へのコップCO2プラン〜」を策定し、チームみとエコプロジェクト等による対策を推進してまいりました。しかしながら、年平均気温の上昇や、大型台風による被害の発生など、地球温暖化の影響が様々なところで現れてきております。

このような中、本市では 2020 年に、2050 年までのカーボンニュートラルを 目指す「ゼロカーボンシティ」を宣言し、その実現に向け、このたび、緩和策・ 適応策それぞれの内容を盛り込んだ「水戸市地球温暖化対策実行計画(第2次)」 を策定いたしました。

私は、市民・事業者・市がパートナーシップを築き、一体となって取り組むことがカーボンニュートラル実現に向けて重要なことだと考えております。本市の恵まれた自然環境を次代に継承していくためにも、市民・事業者の皆様に本計画への御理解と御協力をお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定に当たり、アンケート調査や意見公募手続等で御意見をいただきました市民・事業者の皆様と、熱心に御審議をいただきました水戸市環境審議会委員及び水戸市地球温暖化対策検討会有識者の皆様に心から御礼申し上げます。

2023 年 3 月 水戸市長 高 橋 靖

目 次

第1章	計画策定の背景・基本的事項1
1	地球温暖化の原因と現状2
2	地球温暖化に伴う気候変動の影響3
3	地球温暖化対策を巡る国内外の動向 4
4	本市の特性
5	計画の位置づけ 18
6	計画の推進主体21
第2章	本市の気候変動の状況と課題23
1	気候の変化と将来予測 24
2	気候変動の影響と評価 26
3	二酸化炭素排出量等の推移27
4	二酸化炭素排出量等の現状からの予測32
5	地球温暖化対策推進に向けた課題33
第3章	計画目標
1	目指す将来像38
2	二酸化炭素排出量削減目標39
3	関連目標
第4章	目標達成に向けた取組43
1	ゼロカーボン・リーディング・プロジェクト 44
2	施策体系
3	基本施策

第5章	計画の進行管理67
1	計画の推進体制68
2	計画の進行管理69
参考資料	ļ71
1	計画策定の経緯72
2	アンケート調査結果 76
3	二酸化炭素排出量の推計79
4	二酸化炭素削減目標の算出方法80
5	用語解説
コラム	
コラム	x1 グリーンリカバリーとグリーントランスフォーメーション7
コラム	」 2 水素エネルギーと燃料電池(FCV) 36
コラム	△3 エネルギー消費,再生可能エネルギーと二酸化炭素排出量の関係 42
コラム	x 4-1 次世代自動車 45
コラム	x 4-2 家庭でできる地球温暖化対策 47
コラム	x 4- 3 脱炭素経営 55
コラム	x 4-4 公共施設の脱炭素化への取組56
コラム	4-5 ZEH·ZEB·V2H60
コラム	x 4-6 水戸市清掃工場えこみっと62

本計画の図、表において、算出している数値については、四捨五入しているため、合計値と一致しない箇所があります。